

## 平成20年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その1)

計画体系コード	1-2-2		事業名	豊明高等養護学校における教育の充実			
担当	教育委員会学校教育推進課 木谷 211-3851						
全体計画							
事業内容	近年、知的障がいのある生徒を対象とする高等特別支援学校では、志望者が増加し、札幌圏の間口が不足している。また、障がいのある生徒一人一人の職業的自立・社会的自立を目指した就業支援の促進が求められていることから、生徒の多様なニーズや新たな職域等への対応が図られるよう、豊明高等養護学校における間口や教育内容等の見直しを行う。 (1)平成20年度から平成22年度の3ヵ年で3間口(24人)増とし、必要な教室等の整備を行う。 (2)学科について、就労等に関するニーズの把握や職能アセスメントなどを通して、就労を目指した職業教育の充実を図ることができるよう、職業学科のあり方を含めた教育内容の検討及び整備を行う。			<年度別の事業内容>			
				平成20年度から平成22年度の3ヵ年で3間口(24人)の間口増を行う。この間口増に対応するため、平成19年度において学校施設の改修を行うとともに、平成20年度において学校施設の増築・改修を行う。 また、教育内容の見直しについて、平成20年度より他都市の先進的事例の研究を行うとともに、検討会議を設置するなど、検討を行う。			
事業内容・量・場所・規模・件数等	平成19年度事業内容(決算)			平成20年度事業内容(予算)			
	平成20年度の1間口増に対応するため、教室及び更衣室等の確保が必要であることから学校施設の改修を行った。教育内容の見直しについては、豊明高等養護学校内における委員会で検討を行った。			平成22年度までの3間口増に対応するため、教室等の確保が必要であることから、学校施設の増築、改修、備品の整備等を行う。 教育内容の見直しについては、他都市の先進的事例の研究を行うとともに、学校及び関係機関からなる検討会議を設置するなど、検討を進める。			
達成目標の状況							
項目		18年度末 (現状)	19年度末 (実績)	20年度末 (予定)	21年度末 (予定)	22年度末 (予定)	22年度末 (目標)
豊明高等養護学校の間口数		18間口	18間口	19間口	20間口	21間口	21間口
市民・企業等との協働の状況(市民・企業等の参加、支援、協力の状況)							
市民との連携、市民参加 特になし							
企業等との連携・協働 [資金協力] [人材協力] [情報協力] [その他の協力] 市民・企業等が参加しやすい環境づくり							

## 平成20年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その2) (単位:千円)

計画体系コード	1-2-2	事業名	豊明高等養護学校における教育の充実				
評価(成果)		課題					
<p>平成20年度の入学者については、北海道立の高等特別支援学校2校の間口増とともに豊明高等養護学校において1間口増を行ったことにより、札幌圏の高等特別支援学校の定員が増加した。</p> <p>また、教育内容の見直しについては、これまで設置している「教育課程検討委員会」において、短期的に取り組める教育課程改善を行うとともに、中・長期的な改善を検討するための「間口増に伴う特別委員会」を設置した。さらに、卒業生の就労先での職業適応状況等についての把握を行った。</p>		<p>今後についても、知的障がい高等特別支援学校への志望者の増加が見込まれることから、計画上の豊明高等養護学校の3ヵ年での3間口増とともに、北海道教育委員会と協議を継続していく必要がある。</p> <p>また、教育内容の見直しについては、生徒が卒業後の安定した職業生活に移行することができるよう、教育委員会に検討会議を立ち上げる予定であるが、この会議において、雇用する側の意見をどのように聴取し、教育課程の改善につなげていくかが課題である。</p>					
今後の事業の予定・方向							
<p>知的障がい高等特別支援学校への志望者の増加については、公立特別支援学校(高等部)配置計画を策定する北海道教育委員会と協議を行い、検討していく。</p> <p>また、教育内容の検討については、他都市の先進的事例の研究を踏まえつつ、検討会議において検討を進める。</p>							
事業費の推移							
項目		19年度	20年度	21年度	22年度	計	
計画	事業費	2,900	267,663	437	0	271,000	
	財源内訳	国・道支出金	0	37,130	0	0	37,130
		市債	0	33,000	0	0	33,000
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	2,900	197,533	437	0	200,870
予算	事業費	0	289,800	-	-	289,800	
	財源内訳	国・道支出金	0	26,285			26,285
		市債	0	0			0
		その他	0	0			0
		一般財源	0	263,515			263,515
実績	事業費	1,833	-	-	-	1,833	
	財源内訳	国・道支出金	0				0
		市債	0				0
		その他	0				0
		一般財源	1,833				1,833
事業費の進捗率		(19年度実績事業費 + 20年度予算事業費) / (計画事業費)				107.6%	
計画との差異(予算・事業内容・規模・時期等)							
(全体)							
[19年度]							
平成20年度の1間口増に対応するための改修について、本事業に係る予算組みがないため、施設改修等整備費からの執行となった。							
[20年度]							
特になし。							